

S S H指定Ⅱ期目 2年次中間期 “秋のS S H事業” に向けて

S S H指定Ⅱ期目の二年目も概ね中間期を迎えようとしています。これまでに、S S H野外研修、S S H講演会、女性科学者実験講座、男性科学者育成講座、夏の科学研修 1、宮城総文祭（宮城県）、小中学生のための科学実験講座、環境フェスタ、夏の科学研修 2、S S H全国生徒研究発表会、高校生のための放射線実習セミナー、エア研究発表会等が実施されました。

また、8月には京都大学 iCeMS に招かれた生徒達と加藤知道校長先生が英語による口頭発表を行い、好評を得てきました。<https://www.icems.kyoto-u.ac.jp/ja/news/3910>。

会津と京都は遠いので、生徒達はインターネットのビデオ通話を通して京都大学 iCeMS の教員とともにプレゼンテーションの準備を行い、「もっと普段の科学者の様子を知りたい」、「研究者の実態がわかれば、科学の世界の魅力に気づける」と英語で提言を行いました。プレゼンテーションの指導を担当した京都大学亀井謙一郎特定拠点准教授は、「生徒たちはギリギリまで本当によく頑張って準備した。これからの彼らの自信につながると嬉しい」とコメントしました。校長先生も同様に約 20 分間英語によるプレゼンテーションを行ったことは皆さんの記憶に新しいことと思います。

10月以降、科学の甲子園、パソコン甲子園、福島県生徒理科研究発表会などこれまでの学習や研究の成果を発揮できる中間期としての山場を迎えることとなります。今後の生徒達のますますの活躍を期待しています。

京都大学 iCeMS ラーニングラウンジ研修

日 時：平成 29 年 8 月 8 日（火）

場 所：京都大学 高等研究院 物質－細胞統合システム拠点（iCeMS）本館

参加生徒：3 年生 9 名

8月8日（火）に京都大学物質－細胞統合システム拠点（iCeMS）で行われたラーニングラウンジに、本校生および加藤校長が参加し、プレゼンテーションを行いました。

3月に本校で行われた iCeMS キャラバンによるアクティブラーニング型の授業「学びのカラクリ」を受講し、当日のプレゼンテーション発表で最優秀に選考された班の生徒 5 名がプレゼンを行いました。

生徒は「高校生が科学者に求めること」、校長先生は「次の世代に向けての人材をどう育てていくか」というテーマのもとに、それぞれ英語によるプレゼンテーションを行いました。

当日は、iCeMS の関係者をはじめ、大学の研究者や学生が数多く参加し、発表後は参加者との交流も行われ、意見や情報の交換がなされました。

また、滞在中は京都大学の研究室や iPS 細胞研究所（CiRA）の施設を見学しました。最先端の DNA 研究の概要について説明を受けたり、電子顕微鏡を実際に操作するなど貴重な体験をし、充実した 3 日間となりました。



夏の科学研修 1

日 時 : 平成 29 年 7 月 29 日 (土)、8 月 2 日 (水)、8 月 3 日 (木)
場 所 : 柳津西山地熱発電所、産総研福島再生可能エネルギー
研究所、福島大学、南相馬市沿岸地域、本校のコンピューター実習室
対象生徒 : 1 年科目 SSH 選択者 39 名

科学技術に対する興味関心の拡大、科学資産への理解、さらに自然環境への関心を高めることを目的とし、夏の科学研修 1 を実施しました。

実際の体験や実習を通して、生徒たちはさまざまなことを考え、また、科学技術や自然環境への理解を深め、さらなる興味・関心を引き出されたようです。また、報告会によって「人に伝える方法」について学習することができ、今後の SSH 活動にとって有意義な研修になりました。



夏の科学研修 2

日 時 : 平成 29 年 8 月 8 日 (火)~8 月 10 日 (木)

場 所 : 岐阜県 : 核融合研究所、兵庫県 : Spring-8/SACLA、スーパーコンピュータ京、神戸国際展示場

対象生徒 : 1、2 年生 希望者 20 名

科学技術に対する興味関心の拡大、コミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力の育成を目的として、夏の科学研修 2 を開催しました。

1 日目 ・核融合研究所

2 日目 ・SPRING-8、SACLA ・スーパーコンピュータ京
・平成 29 年度 SSH 生徒研究発表会 ・ポスター発表 (神戸国際展示場)

3 日目 ・平成 29 年度 SSH 生徒研究発表会 ・全体発表 (神戸国際展示場)

2 日目の夜には、見学した施設、ポスター発表で学んだことをポスターにまとめ、共有する研修会を行いました。

■生徒の研修レポートより

・核融合研究所

「核融合がこれからの日本を支えるすごいエネルギーであることが分かった。」

・SPRING-8、SACLA

「病原体のウィルスを直接目で見て、対処を早めることもできると聞いて、小さいものを見ることは大きい成果につながるのだと感動した」

・スーパーコンピュータ京

「日本の科学技術の水準を実感できると同時に、スパコンが果たす重要性を認識できた見学だった」「日本にはこれだけの素晴らしい技術があることを知り、この国に住んでいることに誇りを感じました」

・平成 29 年度 SSH 生徒研究発表会・ポスター発表 (神戸国際展示場)

「自分が今研究しているものに触れている発表があり、とても興味深かった。」

今後の予定

10 月 21 日 (土) 科学の甲子園福島県大会 (福島大学)

10 月 31 日 (火) 海外研修 中国語会話講座

11 月 3 日 (金)~4 日 (土) パソコン甲子園本選 (会津大学)

11 月 4 日 (土) 福島県高等学校英語プレゼンテーションコンテスト (福島市)

11 月 12 日 (日) 会津地区生徒理科研究発表会 (会津学鳳高校)

11 月 18 日 (土)~19 日 (日) 福島県高等学校生徒理科研究発表会 (会津学鳳高校)

11 月 21 日 (火) 海外研修 保護者説明会

11 月 30 日 (木) SSH 企業訪問研修 (会津オリパス株式会社)